



高橋あきら 後援会だより

令和7年1月 第7号

発行：高橋あきら後援会
後援会：日立市河原子町1-1-1
電話：0294-33-1273
FAX：0294-32-3620

新年を健やかに迎えのことに存じます。

日立市議会議員として、早1年8ヶ月が経ちました。この間、様々な活動を行うことができましたのは、皆さまからの温かいお支えのおかげであるものと感じております。心より深く感謝申し上げます。

現在の日立市は、人口減少や少子高齢化、慢性的な交通渋滞などの課題に加え、令和5年9月に発生しました豪雨災害対策など、新たな課題が山積している状況にあります。これら諸課題に対し、本年も様々な場での対話を通じ、皆さまの声を一つひとつ伺いながら、解決に寄与する行政への提言を進めてまいりますので、引続きのご指導をお願い申し上げます。

皆さまにとりまして、迎えました新年が素晴らしい一年になりますことを、心よりご祈念申し上げます。

高橋あきら



1月7日(火) 新年名刺交換会

令和6年 第4回日立市議会定例会を開催

議案の内訳	件数[件]
1 予算関係	7
2 条例・契約関係	6
3 その他(人事案件・専決処分等)	7
4 報告	4
5 陳情・請願	1

12月5日(木)から19日(木)までの15日間の会期日程で、定例会が開催されました。

本定例会の中で提出された議案等は計25件であり、それぞれ所管する事項毎に各委員会へゆだねられ、慎重に審査・調査を行いました。

その後、本会議の中で、各委員長より報告があり、議会としての採決の結果、全議案とも原案可決ならびに原案承認となりました。

令和6年度12月一般会計補正予算【補正額】6億2,100万円

原案可決

主な事業(補正の概要)

1. 本庁舎安全対策事業費【5億450万円】

令和5年の豪雨災害にて被害を受けた本庁舎浸水対策工事

- ① 庁舎外周部への止水壁設置
- ② 免震グレーチング閉塞
- ③ 止水扉改修(地下階)
- ④ 地下階機械室への緊急排水ポンプ等設置
(令和6~8年度継続費総額:12億9,157万円)

2. 地域密着型サービス施設等の

民間施設整備費補助事業費【772万円】

民間の認知症高齢者グループホームに対する非常用自家発電設備整備に係る費用補助

- ・事業者:医療法人 永慈会
- ・施設名:神峰の森グループホーム(本宮町)

3. 少子化対策事業費【710万円】

不妊治療費助成の申請件数増加に伴う扶助費増額
[補正前] 996万円 → [補正後] 1,706万円

4. 私立保育園補助事業費【75万円】

私立保育園(5園)へのキャッシュレス決済システム導入費補助

5. パートナースhip事業費【42万円】

公園管理用刈払機5台を購入

6. 施設整備事業費

(南高野学校給食共同調理場)【2,353万円】

設備改修工事を実施

- ・空調設備改修工事(全5台の内、故障中の1台)
- ・真空冷却器改修工事(全2台の内、故障中の1台)

条例関係の主な議案

原案
可決

1. 日立市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
⇒建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律等の改正に伴い、建築物エネルギー消費性能適合性判定申請手数料額を定める等
2. 日立市老人福祉センター設置および管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
⇒施設の老朽化等に伴い、金沢老人福祉センターを廃止 他2件

陳情・請願

採択
で可決

- ①私学の保護者負担軽減と教育条件改善のための陳情
教育福祉委員会での審査結果は採択

人事案件議案

任命
同意

- ①日立市教育委員会委員任命の同意(任期満了に伴う)
【任命者】額賀 隆氏(68歳)※中村 雅利氏の後任

その他の主な議案

原案
可決

1. 土地の買入れについて
産業団地整備事業用地の買入れ
・位置・地積：大和田町・54,720.40㎡
・買入れ予定額：4億3,068万円 他5件

民主クラブ(会派)における一般質問

助川議員

1. 財政政策について
(1)令和7年度の予算編成について
(2)今後の財政運営について
2. 市民生活における身近な不安解消に向けた取組について
(1)防犯まちづくりのさらなる推進に向けた取組について
(2)ペットの火葬等に対する不安解消について
3. 利用者目線での各助成制度の改善について
(1)ひたちすこやか赤ちゃんクーポン券について
(2)高齢者おでかけ支援事業タクシー乗車費助成券について

堀江議員

1. デジタル郵便の導入について
2. 市営住宅における施策の方向性について
(1)家賃補助制度の導入について
(2)核となる団地のリノベーションについて
3. 防災・減災に向けた浸水対策について
(1)住宅に関する自主防災への支援について
(2)浸水対策工事への取組に関する市民相談について

日立市議会定例会会議録



詳細は、日立市議会ホームページの日立市議会会議録をご参照ください。

日立市議会会議録

慢性的な渋滞解消に向けて ~国道6号大和田拡幅事業の進捗を確認~



定例会会期中の12月16日(月)、幹線道路整備促進特別委員会において、国管轄事業の一つである「国道6号大和田拡幅」について、現地調査を実施し、工事の進捗状況を確認しました。

本事業は、平成18年度より事業化となり、慢性的な渋滞緩和をはじめ、日立港区や周辺工場・医療機関へのアクセス性向上、取扱貨物量が年々増加傾向にある日立港区の港湾機能拡充などを図るため、山側道路入口の大みか6丁目交差点から常磐自動車道日

事業概要

事業費	211億円
全体計画	延長 3.3km
	幅員 25.25m

令和6年度の事業

事業費：13.75億円
 ・調査設計
 ・用地買収
 ・改良工 など
 進捗率：約61%
 (令和5年度末)

立南太田インターチェンジ区間の4車線化整備が進められています。

応急手当救命講習 ～緊急を要する傷病者への対応を学ぶ～

日常生活の中において、いつ何時、心停止などの緊急を要する傷病者と遭遇するかはわかりません。

定例会会会期中の12月13日(金)、市議会として消防隊員による救命講習を受講し、心臓マッサージの適切なやり方、AED(自動体外式除細動器)の使い方について学びました。

なお、本市では、心停止してしまった傷病者に遭遇した際の一時救命処置による応急救護体制の充実および救命率向上を図るため、公共施設170ヶ所ならびに市内のコンビニエンスストア72店舗にAEDが設置されていますので、万が一その場面に遭遇した際には、ぜひご活用ください。



🔍 日立市 AED設置マップ

AEDが設置されている市内の公共施設やコンビニエンスストアの場所は、「AED設置マップ」をご参照ください。

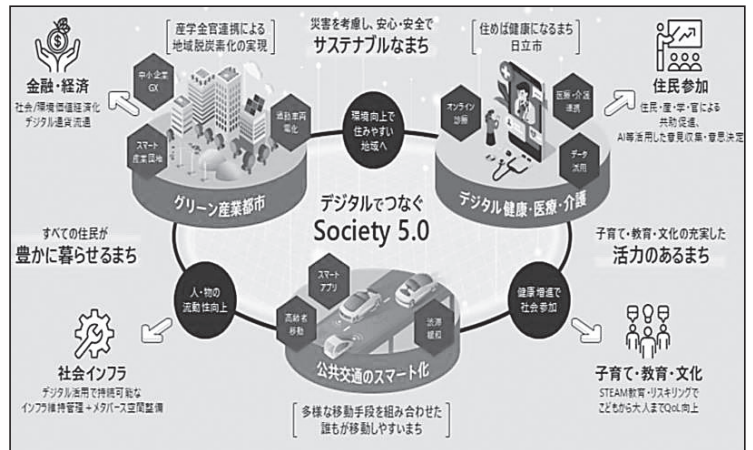


AED設置マップ

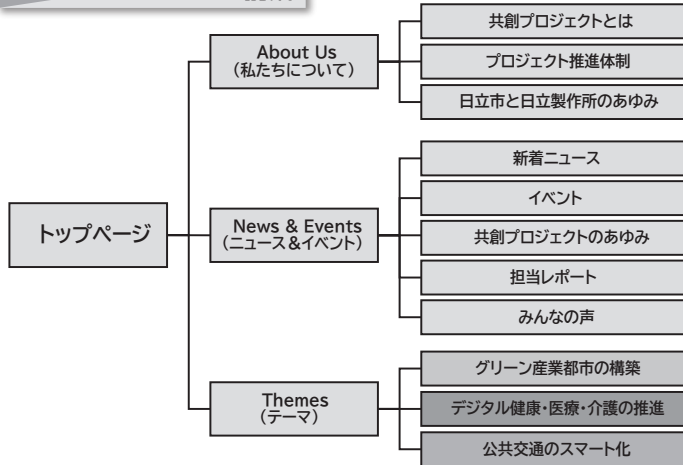
トピックス

「共創プロジェクト」専用ホームページを開設！

～情報発信の強化と取組や活動の周知・見える化に向けて～



ホームページの主な構成



🔍 日立市 共創プロジェクト

詳細は、市ホームページ内の共創プロジェクト専用ホームページをご参照ください。



共創プロジェクト専用ホームページ

令和5年12月、本市と(株)日立製作所が、「デジタルを活用した次世代未来都市(スマートシティ)計画に向けた包括連携協定」を締結以降、市役所内に「共創プロジェクト推進担当(課相当)(※1)」を設置し、協定に基づき本年度4月より本格的に取組が進められてきています。

また、市民への広報については、エコフェスひたち2024や第46回日立市産業祭などの市内で開催されるイベントへブース等を出展し、市民に対する広報を行ってきています。

そのような状況の中、市民へのさらなる情報発信強化と取組や活動の周知・見える化を図るため、昨年12月2日に本市と(株)日立製作所共同で情報を発信する「専用ホームページ」を開設しました。

本ホームページでは、プロジェクトの概要をはじめ、活動レポートやイベント情報、各テーマ毎の取組に関する情報が掲載されていますので、ぜひご覧になってください。

※1：市職員6名、(株)日立製作所常駐社員5名で構成

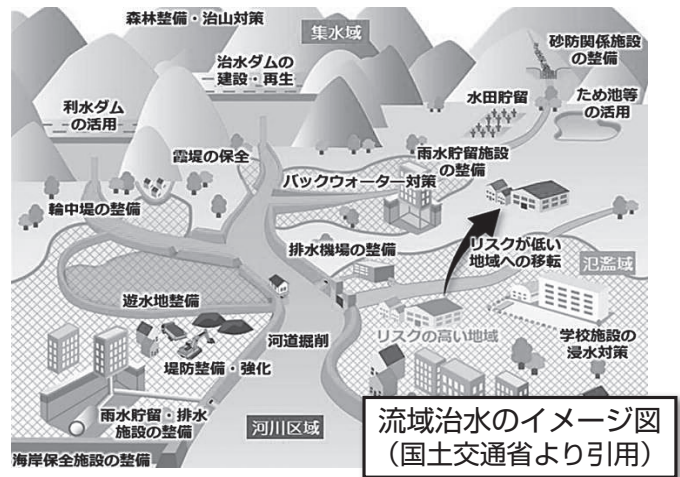
「流域治水計画(素案)」が策定される

～地域の安全性向上に向け、気候変動に伴い激甚化・頻発化する水災害対策を推進～

本市では、令和5年9月の豪雨災害において、河川や道路、公共施設、住宅等での多大な被害が発生して以降、昨年3月に策定した「災害復旧基本計画」に基づき、本災害からの本格復旧に向けた取組が進められてきています。

そのような中、昨年12月、河川に関し、国や県が推進する河川流域全体で水害軽減に取り組む流域治水対策に基づき、本市における治水に関する基本理念と治水対策の在り方を示す「流域治水計画」の素案が策定されました。

本計画では、市管理の63河川について、①遊水地や調整池の整備、局所改修・浚渫等の「氾濫をできるだけ防ぐ対策」、②住居の個別移転助成、防災改修等の「被害対象を減少させる」、③河川監視カメラの整備、住宅の浸水対策支援等の「被害の軽減・早期復旧・復興」など、ハード・ソフト一体で、地域や流域単位ごとに優先度を決定し対策を進めることとしています。なお、計画期間は令和7年度から26年度までの20年間になります。

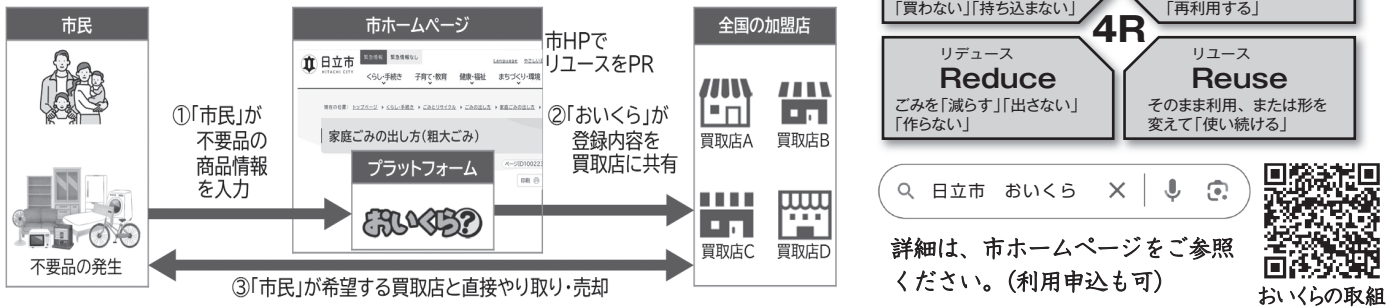


今後は、本年1月14日(火)から24日(金)までの期間、市ホームページなどで本計画素案に対するパブリックコメントを実施した上で、正式な計画が策定される予定ですので、ぜひパブリックコメントにご参加ください。

粗大ごみの減量化に向けた新たな取組が始まる！

～リユース活動を通じた循環型社会の形成に関する協定を締結～

おいくらの概要



本市では、身近にできるごみを減らす「4R運動」の取組を通じ、ごみの減量化・資源化を推進してきています。粗大ごみについては、清掃センターへの持ち込みのほか、小型のものは各地域ごみ集積所での収集、中型・大型のものは申込制による自宅玄関先での戸別回収を行っています。

一方、過去5年間の粗大ごみ収集における申請数は年間約2,900件であり、収集量も年間約140トン前後と大きな変化が見られない状況にあります。

加えて、リユース可能なものの廃棄が見受けられることや、粗大ごみ処理施設の粉砕機が令和3年2月

に故障・停止して以降、外部委託で処理・処分しており、今後も処分費が年間約5千万円必要となる見込みとなっています。

このような状況の中、昨年11月29日に(株)マーケットエンタープライズと「リユース活動を通じた循環型社会の形成に関する協定」を締結し、先方が運営するインターネット型リユース事業「おいくら」を活用した資源の有効活用を推進する取組を導入しました。「おいくら」は、複数の買取店からの価格を比較し、手間なく売却し、リユースが可能なサービスになります。不要品を捨てる前に、本取組を活用してリユースをぜひご検討ください。

編集後記

県内全域にインフルエンザ警報が発令されています。議員活動を行う上で、体調管理は必要不可欠であるものと考えます。手洗い・うがいなどの予防を行いながら、本年も「市民と歩むまちづくり」に向け、精一杯行政に対する提言を進めてまいります。 高橋 あきら

仕事の不満や不安、悩まないでお電話を
何でも労働相談
 0120-154-052
 連合の茨城